
公認野球指導者 講習免除プログラム
学校向けガイド (Ver 1.0)



〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
Japan Sport Olympic Square 10 階
TEL : 03-6262-5489
E-mail: baseball@bfj.or.jp

※「@」は半角

目次

0. 公認野球指導者とは.....	3
1. 講習免除承認システム、免除適応コースとは.....	6
2. 資格取得までの流れ.....	7
2-1. コース承認申請.....	9
2-2. 履修.....	10
2-3. 受講完了申請.....	11
2-4. オンライン試験の実施.....	11
2-5. 資格登録.....	12
Q&A.....	13
各種資料・様式等.....	13

【本ガイドについて】

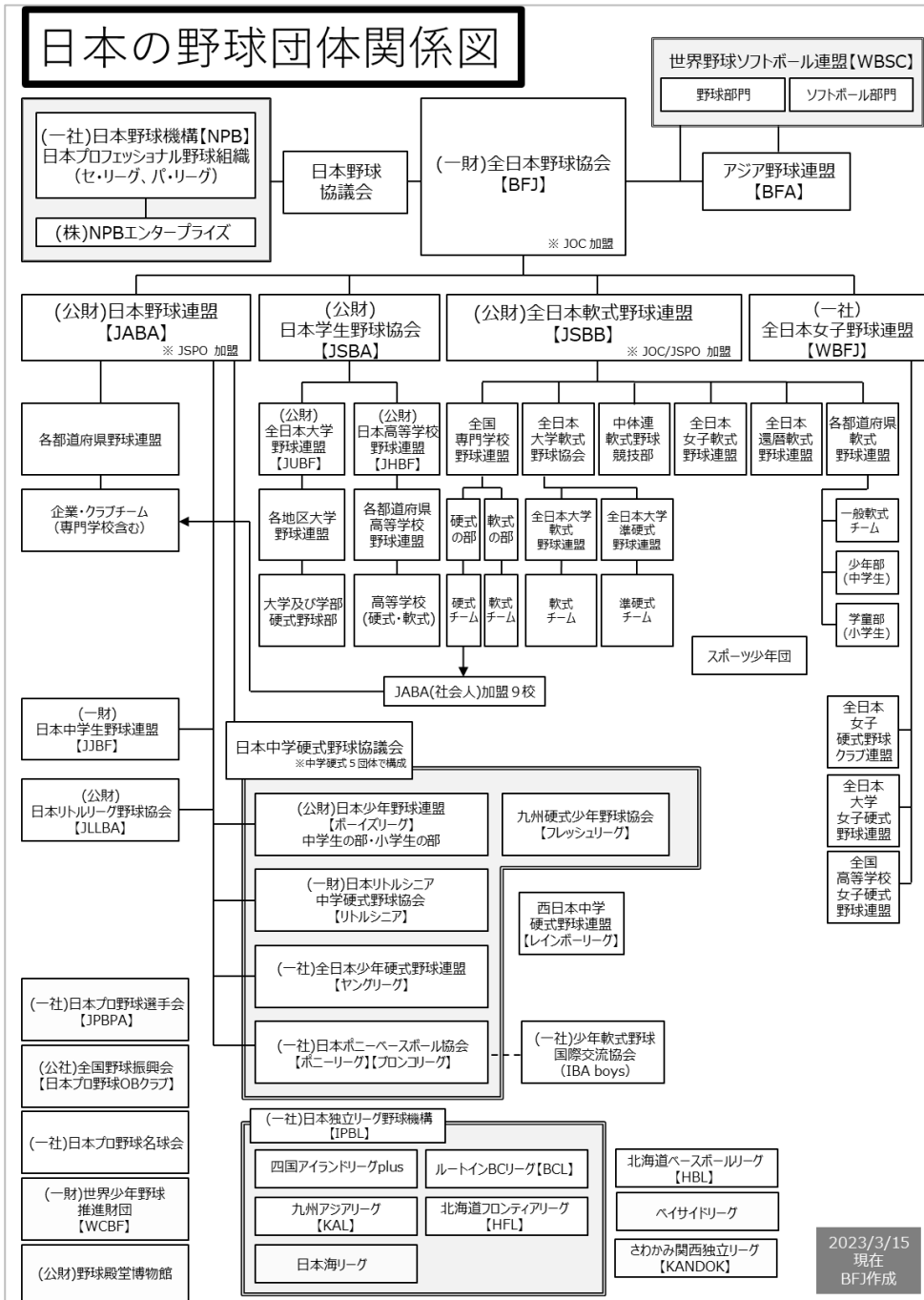
- 本ガイドは、公認野球指導者の講習免除システムの学校担当者向けに作成されたものです。
- 本ガイドでは、公認野球指導者の講習免除システムの概要をお示ししています。

0. 公認野球指導者とは

【背景】

2016年5月、野球界全体で野球の普及・振興を加速させるため、プロ野球の運営を行う一般社団法人日本野球機構（NPB）と当協会にて「日本野球協議会」を設置しました。同協議会下に置かれた「普及・振興委員会」において、様々な施策を検討する中の一つが、従来はなかった野球指導者資格の仕組みを導入することでした。これまでに「公認野球指導者 基礎 I U-12」「公認野球指導者基礎 I U-15」が開設され、同協議会内での検討のもと、資格の管理・運営については当協会（BFJ）が行っています。

【参考～野球団体関係図】



【制度趣旨】

日本における野球競技の普及・振興と競技力の向上にあたるための指導者の資質と指導力の向上を図り、各競技者が野球に親しみ、スポーツ障害などに影響されることなく、安心して競技にあたることができるよう一般財団法人全日本野球協会（以下「本協会」という。）は公認野球指導者制度を設ける。

～「公認野球指導者資格に関する規程」より抜粋

【公認野球指導者の基本理念】

『野球の指導を通じ、健やかで夢のある豊かな社会づくりに貢献する』

【資格の種類】

- 公認野球指導者 基礎 I U-12
…9～12 歳頃の野球選手を指導するために必要な、基礎的な知識や技術を学ぶ
- 公認野球指導者 基礎 I U-15
…13～15 歳頃の野球選手を指導するために必要な、基礎的な知識や技術を学ぶ

今後、上級資格となる基礎 II や、U-18 の設置など指導対象年齢の拡大を予定

【資格の取得方法】

資格を取得するための方法は主に以下の3つがあげられます。

1. 当協会主催の養成講習（E ラーニング含む）を受講する
2. 当協会加盟団体の養成講習を受講する
3. 承認を受けた大学・短期大学・専門学校で所定の教育課程を履修する

※ いずれの場合も受講後にオンライン試験に合格し、所定の期間中に登録手続きを行うことが必要

【公認野球指導者カリキュラムの概要】

<共通科目>

- スポーツマンシップ
- ティーチングとコーチング
- 体罰・暴力・ハラスメントの根絶

<基礎 I U-12 専門科目>

- 安全管理とリスクマネジメント
- 指導者に必要な医学的知識
- チームマネジメント
- 【U-12 実技】投げる
- 【U-12 実技】捕る
- 【U-12 実技】ボールゲーム

<基礎 I U-15 専門科目>

- 安全管理とリスクマネジメント
- 指導者に必要な医学的知識
- 【U-15 実技】守備編
- 【U-15 実技】攻撃編

【登録と認定】

公認野球指導者資格に関する規程において、「適正と認められた者は、本協会へ登録手続きを行う。」となっており、養成講習会等の修了者であっても、登録手続きを行わなければ資格は認定されません。なお、認定日は4月1日付と10月1日付の年に2回設けられています。

【有効期限・更新登録】

資格の有効期間は4年間と定められており、4年ごとに更新登録手続きが必要です。有効期限を過ぎても更新登録しない場合には、公認野球指導者の資格を失うこととなります。

なお、資格を更新しようとする者は資格有効期限が切れる6ヶ月前までに、本協会が定めるリフレッシュ研修を受けなければなりません。

1. 講習免除承認システム、免除適応コースとは

全日本野球協会（以下、BFJ という）は、資格ごとに定められたカリキュラムと同等の教育課程を設定する大学・短期大学・専門学校において、所定の審査を経て「免除適応コース」を承認しています。

承認を受けた学校において当該教育課程を修了した者は、所属学校を通じて BFJ に申請することにより、当該資格養成講習会の講習の全てまたは一部を免除することができる仕組みを講習免除承認システムと呼びます。

注) 免除適応コースを修了し、指導者要請講習会の講習が免除される場合でも、オンラインでの検定試験は受験が必要です。

【免除適応コースで資格を取得するメリット】

免除適応コースでは、普段通う学校の授業（単位取得）で資格が取得できるため、効率よく資格が取得できます。また、受講料や交通費が節約でき、通常よりも安価に資格が取得できる場合があります。

2. 資格取得までの流れ

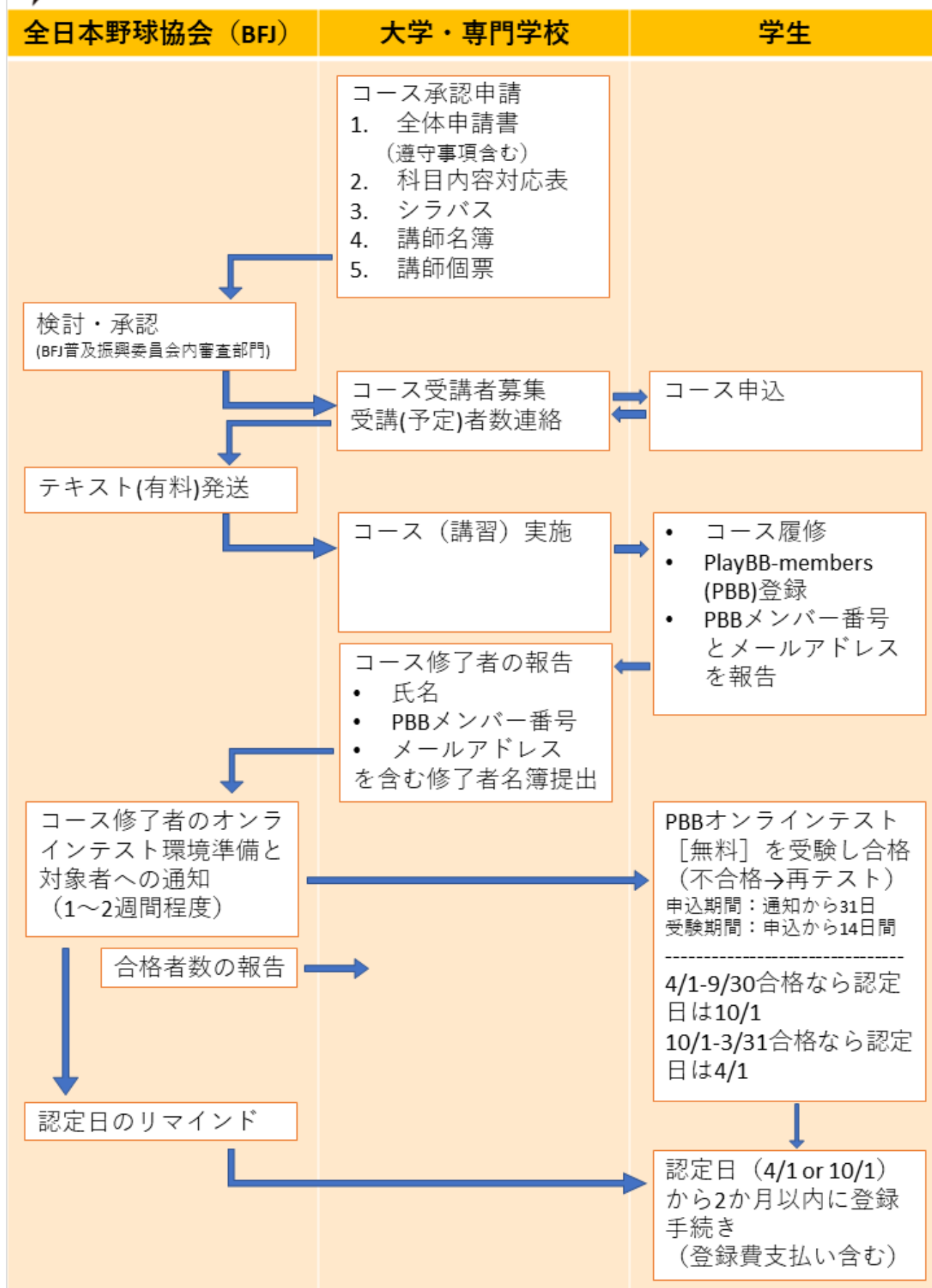
講習免除承認システムでは、学生（公開講座等で学外からも受講を募る場合はその受講者も含む）、学校、BFJの3者が各種手続きを行い、学生の資格認定に至ります。

【全体】

1. コース承認申請
2. 履修
3. 受講完了申請
4. 検定試験
5. 資格登録



公認野球指導者 講習免除システム フロー図



2-1. コース承認申請

BFJ が提示する免除適応コースカリキュラムを元に、各学校での対応内容を示した書類を作成し、BFJ に提出してください。(コース承認申請)。この承認申請は年度ごとに必要な手続きです。【提出先：baseball@bfj.or.jp ※@は半角】

【申請締切】

- 新規：開設する前年度の1月末日
(ただし、当面の間は随時申請を受け付けます。)《2023年7月現在》
- 継続：(検討中)

【承認通知】

ご提出いただいた申請書は事務的な確認を経た上で、BFJ 内で審査され、免除適応コースとして承認されます。新規の申請については3月下旬頃に承認通知をお送りする予定です。(当面は随時対応します。)

【提出書類】 ※ 下記以外に追加の書類の提出を求める場合があります

1. 全体申請書
2. 科目内容対応表
3. シラバス
4. 講師名簿
5. 講師個票

【科目内容対応表】

科目内容対応表では、BFJ が提示する科目内容と各学校での授業との対応やその時間数等を記載してください。各学校の講義の中身が科目内容に相当するかはシラバスにて判断します。

【シラバス】

- 科目内容対応表に記載された授業のシラバス(各学校で利用している様式)をご提出ください。
- シラバスで記された授業の各回の名称は科目内容と完全に合致する必要はありませんが、およそ合致していることが推定されるようご配慮ください。

【講師名簿・講師個票】

- 講師名簿にはその科目において授業を担当する講師の一覧を記載、講師個票には講師一人ひとりの経歴等を記載ください。
- 講師個票は新しくコースを設置した際、または授業を担当する講師が変わった際にご提出ください。

2-2. 履修

- 承認された教育課程を各学校で実施し、学生は所定の授業を履修します。
- 履修の前には各学校で定められた免除適応コースの教育課程および申請方法等を学生に説明してください。また、免除適応コースを受講する学生は、PlayBB-members への登録と、テキストの購入が必要であることを忘れずお伝えください。

【PlayBB-members について】

「PlayBB-members」はBFJと全日本軟式野球連盟が運営している指導者資格の登録システムです。検定試験を受験する際、資格の登録手続きを行う際、また登録後に電子登録証を出力・表示する際に「PlayBB-members」へのログインが必要となります。

【PlayBB-members への登録方法】

学生それぞれがインターネットで手続きを行ってください。作成には個人のメールアドレスが必要になります。(卒業後も継続的に利用する予定のメールアドレスでの登録を推奨)

以下のURLもしくはBFJの公式サイト内のバナーからPlayBB-membersのログイン画面にアクセスしてください。

URL：<https://playbb-members.jp/>

【テキストの購入】

テキストは以下の2種類があります。

- A) 「公認野球指導者基礎 I <U-12> テキスト」 1,100 円 (本体 1,000 円+税)
- B) 「公認野球指導者基礎 I <U-15> テキスト」 1,100 円 (本体 1,000 円+税)

受講期間中はもちろん、受講後も指導を行う際に参照し、役立てていただける内容となっております。

- 公認野球指導者基礎 I U-12 のみ認定するコースの場合にはA
- 公認野球指導者基礎 I U-15 のみ認定するコースの場合にはB
- 上記2資格の両方を認定するコースの場合には、AとBの両方のテキストが必要となります。テキストについては、授業内での利用を義務とはしませんが、可能な限りご活用ください。

履修が始まるまでに受講する各学生の手に渡るよう手配をお願い致します。

ご注文は所定の書式に必要事項を入力の上、BFJ事務局 (baseball@bfj.or.jp ~@ は半角) へ送付ください。

在庫状況により、注文からの納品まで、10 営業日程度かかる場合がありますので、部数が決まりましたらお早めにご注文ください。

2-3 受講完了申請

免除適応コースの教育課程終了後、同課程を修了した学生のリストを BFJ に提出ください。

【申請要件】

- ・ 資格取得の（資格登録手続きをする）意思があること。
- ・ 免除適応コースとして承認されている所定の単位を修了していること。
- ・ PlayBB-members でアカウントを作成していること。
- ・ 取得希望資格に応じたテキストを購入していること。

【申請期間】

- ・ 当面は、随時申請を受け付けます。

【手続き】

所定の書式に、学生の氏名、PlayBB-members のメンバー番号、メールアドレス等を入力の上、提出ください。

【その他・注意事項】

- コース修了申請に手数料はかかりません。ただし、資格の登録の際は、資格ごとに定められた登録料を学生個人に支払っていただく必要があります。
- コース修了申請だけでは、資格は認定されません。必ずその後の手続きを完了し、資格取得の意思がある方が申請するようにしてください。

提出いただいたのち、BFJ にて修了者が PlayBB-members 内でオンラインテストを受けるための環境を用意し、準備が整った後、対象者へメールにて通知を致します。（リスト提出から 1～2 週間程度）

2-4 オンライン試験の実施

免除適応コースの教育課程修了者は、オンラインテストの準備についてメールにて通知を受け取ったのち、PlayBB-members にて試験の申込を行い（無料）、試験を受験します。試験問題は選択式で、合格ラインは正解 80%です。合格ラインに達しなかった場合、期間中であれば何度でも受験ができます。テキストを参照しながら解答することが可能なものとなっています。

オンラインテストのシステムへは、PC・スマートフォン・タブレット等でアクセスが可能です。

受験は個人で行うことが可能です。監督は必須ではありませんが、必ず本人が実施するようにご指導ください。

Q&A

Q1. 受講を完了した学生が所定の期間中にテストを受けなかった場合はどうなりますか？

A1. 原則として所定の期間中にテストを受けてください。何らかの事情でやむを得ずテストを受けられなかった場合は

1. 「学校名」
2. 「氏名」
3. 「メールアドレス」(PlayBB-members 登録メールアドレス)
4. 「免除適応コースを履修した期間」(履修年と月)
5. 「PlayBB-members メンバー番号」
6. 「取得希望の資格の名称」
7. 「所定期間中にテストを受けなかった(受けられなかった)理由」

を学校もしくは学生本人から BFJ 事務局 (baseball@bfj.or.jp /@は半角) へご連絡いただければ、再受験の環境を用意します。

ただし、履修を終えてから1年以上経過している場合、1度再受験環境を用意したにも関わらずテストを受けなかった場合は、再受験/再々受験の環境はご用意できません。資格を取得したい場合は、受講からやり直しが必要となります。

Q2. テスト合格をした学生が所定の期間中に登録手続きを行わなかった場合はどうなりますか？

A2. 原則として所定の期間中に登録手続きを行ってください。何らかの事情でやむを得ず登録手続きができなかった場合は

上記 A1 に記載の 1~6、及び「7. 所定期間中に手続きをしなかった(できなかった)理由」を学校もしくは学生本人から BFJ 事務局 (baseball@bfj.or.jp /@は半角) へご連絡いただければ、登録手続きの方法をご案内します。(準備には一定のお時間をいただきます。)

ただし、履修を終えてから1年以上経過している場合、1度期間外の手続方法を案内したにも関わらずその指定期間中に手続きを行わなかった場合は登録の資格を失います。資格を取得したい場合は、受講からやり直しが必要となります。

各種資料・様式等

本資料は BFJ 公式サイトよりダウンロードいただけます。

<https://www.baseballjapan.org/jpn/>